

2017年4月28日

各関係大学長
各関係学部長
各大学院研究科長
各関係機関長 殿

京都産業大学経営学部
学部長 具 承桓

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、本学経営学部では下記の要領で専任教員を公募することとなりました。

つきましては、適任者がおられましたら、ぜひご推薦いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 担当科目 経営学入門（加えて、「多国籍企業論」、「生産マネジメント」、「アジア経営論」のうち、いずれか1つの科目も担当できること）
2. 募集人員 1名
3. 任用資格 准教授もしくは助教
4. 仕事内容 経営学部における「経営学入門」の授業を担当して頂きます。また、「多国籍企業論」、「生産マネジメント」、「アジア経営論」のうち、いずれかを担当可能であること。並びに今後大学院マネジメント研究科の授業および論文指導などの教育活動と研究、学務に熱心に取り組んでいただける方を求めます。
5. 応募資格 ①大学院博士後期課程修了（予定者を含む）、またはそれと同等以上の能力があると認められる者
②研究所もしくは調査機関等の専任研究員またはこれに準ずる調査研究職にあった期間が所定の期間（大学の学部卒業後5年、大学院博士前期課程修了後3年）を超えている者。
なお、本学の建学の精神に謳う日本の良き伝統、美風に添う社会常識を備えた方で、採用後は、京都市内あるいはその近辺に常住が可能であること。
6. 着任時期 2018年4月1日
7. 応募書類 (1) 履歴書〔様式第4号（その1）〕
※添付の所定用紙をダウンロードして必要事項を記入し、写真を添付してください。
なお、最終学歴の卒業または修了（見込み）証明書。また博士学位取得者は、その証明書（または学位記のコピー）も同封してください。
(2) 教育研究業績書〔様式第4号（その2）〕
※添付の所定用紙をダウンロードして、必要事項を記入。その際、学术论文は必ず査読の有無が明示してください。また、教歴のある方は、これまでの担当科目名を明記し、シラバス（講義要項）を添付してください。
(3) 主要業績（公表されたもの5点以内）の著書・論文を各3部（コピーも可）。
※単著書の場合は現物を提出してください。
(4) 着任後の教育と研究についての抱負（1,000字程度）
(5) 科目設計：①「経営学入門」（1年次配当・半期15回）の講義内容（シラバス）②上記の3つの科目のうち、担当可能な科目1つのシラバス（「多国籍企業論」と「生産マネジメント」は2年次配当、「アジア経営論」は3年

次配当（新規科目）。

※本学のホームページ (https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/) にアクセスしてシラバスの形式を参照の上、上記科目の半期講義案の概要を A4 で 1～2 枚程度にまとめてください。

(6) 連絡先（電子メールのアドレス及び日中に連絡がつく電話番号）

(7) 推薦書 2 通（形式：任意）。密封していること。

(8) 「履歴書等応募書類一式の返却について」

※添付の所定用紙をダウンロードして、必要事項を記入してください。

8. 応募書類の提出先 〒603-8555 京都市北区上賀茂本山
京都産業大学 経営学部長 具 承桓

※封筒に「教員応募書類（経営学入門）」と朱書きの上、書留にて郵送。なお、提出された書類については、「履歴書等応募書類一式の返却について」に基づき処理します。

9. 応募締切日 2017 年 6 月 2 日（金）必着

10. 選考方法 (1) 書類選考

(2) 最終選考の段階で模擬授業、研究発表、および面接を実施。模擬授業の内容は当方で選定します。研究発表は、ご自身のこれまでの研究活動及び内容について概観した上、特定テーマに関する研究成果を報告して頂きます。なお、日程としては 7 月 2 日（日）～16 日（日）に実施する予定です。

11. 問合先 〒603-8555 京都市北区上賀茂本山
京都産業大学 経営学部事務室 電話 075-705-1454 FAX 075-705-1949
E-Mail keiei-jim@star.kyoto-su.ac.jp

12. 採否の決定 採否結果については、決定次第応募者宛に通知。

13 備考 (1) 本学の専任教員の定年年齢は満 65 歳です。

(2) 准教授は常勤（任期なし）。助教は、「京都産業大学任期制教員に関する規程」により、5 年の任期契約です（再任不可）。ただし、審査により准教授に採用される場合があります。

(3) 京都産業大学は、男女共同参画社会基本法に則り、積極的に男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。新規の採用人事について、業績および資格にかかわる評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。

(4) 書類選考後、直ちに、模擬授業や面接日を調整し、本学にて行う。

以上